

スクールカウンセラー便り No.10

令和6年

自分の夢を仲間と目指そう！

「おれは、助けてもらわねェと生きていけねェ自信がある！！！」

みなさんご存知の「ワンピース」というマンガの主人公のルフィの言葉です。

これは「どんなに強い人でも仲間の支えがないと本当の目標は達成できない」という意味です。

もっと言うと、「一人じゃないから、強くなれる」ということです。友だちや家族の支えがなければ、本当の力は発揮できないのですよ。



ルフィは、自分の夢を叶えるために、ナミやゾロ、サンジ、ウソップ、チョッパーなど、仲間と出会って一緒に冒険をします。困難に対しては互いに助けあい、成功した時には一緒に喜び、時には涙することもあります。それぞれが得意なことや苦手なことを持っていて、互いに補いあいながら、大きな夢に向かって進んでいるのです。

みなさんもルフィと同じ。学校でのテストや部活動、友達との関係など、一人では乗り越えられないことがたくさんあります。でも、友達、家族、先生の助けがあれば、それが大きな力になって自分では想像もつかなかったことができるようになるんです。

例えば、体育祭では、個人の力も大事ですが、チームワークが最終的な勝利に繋がりますよね。そうした互いの協力が、大きな自信と力へと変わるのです。

自分を信じることはとても大切ですが、それを信じてくれる人たちを大切にすることも同じくらい大切です。その人たちのおかげで、自分の可能性を最大限に引き出し、新し

いことに挑戦する勇気が持てるのです。そして、共に成長しながら、もっと大きな目標に向かうことができます。

仲間がいるからこそ、私たちは強くなり、楽しく夢を追いかけることができます。ルフィのように、大きな夢を掲げて、互いに支え合いながら、それぞれの夢を目指して進んでいきましょう。

保護者の皆様へ

中学生は、自立心を育てながら夢や目標に向かって前進していく大切な時期です。それを支えるために大人ができるサポートとは何か、考えてみましょう。

- ①**聴く姿勢を持つこと**：まず、子どもの意見に耳を傾け、理解しようとする姿勢を持ってください。日々の出来事を話す時は、じっくりと聴いて、感想や考えを共有してあげましょう。
- ②**共感を示すこと**：子どもの苦戦する姿やチャレンジに共感を示してください。簡単な解決策を提示するのではなく、感情に寄り添い、一緒に解決方法を考えることで自立心が養われます。
- ③**励ますこと**：何事もチャレンジには勇気がいります。子どもが新しいことに挑戦する際には、心からの励ましと応援をしてください。失敗を恐れずに踏み出せるよう、背中を押してあげましょう。
- ④**役割モデルとなること**：親自身が目標に向かって努力する姿は、子どもにとって最良の学びの機会です。自らも新しいことにチャレンジしたり、困難に立ち向かう姿を見せたりすることで大きな影響を与えることができます。
- ⑤**信頼を構築すること**：子どもが自分の決断に自信を持てるよう、信頼関係を築いてください。過保護になり過ぎず適度な責任感を持たせることが、自信を育むうえで効果的です。
- ⑥**チームワークを大切にすること**：一緒に目標に向かって家族全員で支え合うことの価値を、子どもに伝えてください。家庭内での協力関係が、社会での協調性を育む基盤となります。

子どもが自分の夢に向かって一步一步進んでいく過程で、私たち大人ができるのは、子どもを信じ、必要な時に適切なサポートを提供することです。保護者の皆様の理解と支援が、子どもの自信に繋がり、夢の実現に不可欠な力となることを忘れずにいてください。子どもの成長を信じて、その夢を心から応援しましょう。